

# 匝瑳市議会の議会運営等の正常化のための調査特別委員会会議録

日 時 令和2年10月27日（火曜日）午後3時01分開議

場 所 第2委員会室

会議に付した事件

(1) 証人の出頭請求申出について

出席委員等（8名）

委員長	林 明 敏 君	副委員長	田 村 明 美 君
委 員	宮 内 康 幸 君	〃	平 山 政 利 君
〃	行 木 光 一 君	〃	浅 野 勝 義 君
〃	佐 藤 悟 君	議 長	石 田 勝 一 君

欠席委員（0名）

事務局職員出席者

事 務 局 長	増 田 善 一	主	幹 山 崎 利 男
主	査 川 島 誠 二		

### 開議の宣告（午後 3時01分）

○林 明敏委員長 すいません、定刻を過ぎましたので開会させていただきます。

皆さん、御苦労さまです。

本日、ただいまの出席委員数は7名であります。よって、定足数に達しておりますので、会議は成立いたしました。

ただいまから匝瑳市議会の議会運営等の正常化のための調査特別委員会を開きます。

各位の御協力をよろしくお願いいたします。

本日の議題につきましては、証人の出頭請求申出について、であります。



### 証人の出頭請求申出について

○林 明敏委員長 これより議事に入ります。

（1）証人の出頭請求申出について、を議題といたします。

私より説明申し上げます。

付託事項、9月26日匝瑳市議会での栗田剛一議員の発言に関する事実内容の確認について、調査を行うため、来る令和2年11月5日午前10時に戸谷玉恵氏、午後1時に山口直子氏、午後3時に荻谷勝子氏を本委員会に証人として出頭を求めたいと思います。

また、証言を求める事項といたしましては、署名簿作成の経緯についてとしたいと思えます。

各位の御意見を求めます。

佐藤委員。

○佐藤 悟委員 私はこれに対して反対です。

だけれども、数の原理でこれは証人を呼ぶことになろうかと思えます。

だけれども、これを例えば何百人だっけ、あの名簿。その集めた人全部呼ぶのかい。通常目標として。あのほら、なんつうの、名簿集めた人いべえ。この前2人呼んだ。で、今度は3人呼ぶつつことか。

そうすつと、あれを集めた、署名をもらった人を、例えば12人いたとするわ。たとえ1票でも2票でももらった人に対して、それは全部呼ぶという心がけで今進んでんのか。

委員としても内容も何も分かってないために、それを今委員長に。今回3人を呼ぼうとしてんだけど、それが終わっても次のがに、結局何人いったか知んないけれども、それを最後まで呼ぶんですかという質問をしたい。

○林 明敏委員長 はい、じゃあ、委員長としてお答えさせていただきます。

署名簿を確認しろということがこの百条委員会を設立した趣旨でありますので、本来であれば署名した全員に来ていただくべきと思いますが、それは時間の都合上できませんので、そういうことで署名を集めた方に証言を求めるものであります。

佐藤委員。

○佐藤 悟委員 だから今、署名を集めたのがこの前2人、今回3人ということか、一応今の予定は3人に聞きたいということ。

で、全部で十何人、あの署名を集めた人がいたとしたら、それを全部呼ぶのかという質問。

もらった人の名簿つつのは、はあ分かったっぺ。誰がもらってきた、例えば3票もらった人も50票もらった人も、何はともかく名簿集めた人は全部呼ぶのかという質問だよ。

今回の3人でおしまいにする予定なのか、また、それとは別にそうやって呼んでいくのかという質問。委員長の態度はどうなんだやという。

○林 明敏委員長 じゃあ、お答えします。

この前に戸谷さんと山口さんに来ていただいて、署名を誰々に、山口さんにすればお嫁さんというような回答がありましたので、今回この方を呼んで。

まあ、数からすると507人のうちの201人が戸谷さんがもらったっつことをこの前回答しています。で、山口さんが17名もらったってことで回答受けております。で、残が289人です。

で、今回3名の方においでいただいて、その方から証言をいただいて、その結果で。

見ていただくと分かると思いますが、あの中には同一筆跡があるとか、死んだ方があるとか、ちょっとその点についても疑義がありますので、この3名の方に来ていただいて、その経過でまたもう一度委員の皆さんに、またこのような席をお願いするかも分かりません。

以上です。

平山委員。

○平山政利委員 そうするとですね、この百条委員会、てことは終わりが、結局ずるずる行く、見えねえんですよね。で、いつまでこういう形でやるのか。

それちょっと委員長のほうでもし、教えてもらいたいんですが。

○林 明敏委員長 じゃあ、お答えします。

この委員会が設立した経緯、御存じだと思いますよね。栗田議員が発言したことが間違

いかも分からないということで、その真偽について調査してくれってことで、委員会が始まったもので。その中に署名簿も確認しろというような、してくださいというようなこともありましたものですから、その確認が十分だと判断したときに。

まあ委員の方にも、私だけでないんですが、委員の方に皆に御相談すると思いますが、それで判断したところで、この委員会が終了となると私は考えています。

以上です。

平山委員。

○平山政利委員 そうすると、この前2人来てもらいましたよね。男の人、戸谷さんでしたっけ。あの人が約3分の1。

○林 明敏委員長 201人で39.6%。

○平山政利委員 そうですね。まあ大体4割近く集めてますよね。

それとあと山口さんが、本当であれば娘さんですか、娘さんか嫁さんね、が集めたのが、これがちょっとまあ、こちらの手違いというんじゃ、お母さん呼んじゃったんですよね。

○林 明敏委員長 手違いではないですけどね。

○平山政利委員 で、まあお母さんも一応集めてたもので。

で、一応ですね、この署名簿が、要するに本当に集めたのかどうかって、今そのように申しましたよね。そうするともう大体の線は出てんじゃねえかなと思うんですよ。

で、これでもう、これがちょうど、まだこれからずるずるやると、例えば年内に終わりそうもないって形になると、終息が見えねえんですよね。

だから、ある程度のところで、この前で大体もう署名関係は、ある程度結論は、私はもう出たもんだと思ってんですよ。だからそこんところをね。この百条委員会を立ち上げたときに、徹底的に調査しろってことだったんですが、私は私なりにある程度結論が出てんじゃないかと思うんだよね。

それでも終わんなければ、ずるずるやる。そういう考えでいいんですか。ちょっとそこを。

○林 明敏委員長 ずるずるといふか、先ほどお答えしたとおりですね。

田村委員。

○田村明美委員 お話聞いてて、とりわけ署名運動については、この間のお二人がその署名運動、お願いする側になったってことは分かったんですけども、それで半分弱、半分にも行っていないわけですよね。

それで全容が分からななんですよね。戸谷証人がおっしゃるには、荻谷議員の話聞いて、これは大変だということで私がやりましたとおっしゃるんですけども、でもその39%程度と。

それ以外のことは、例えば戸谷さんがいろんなことを総括していて、いや、私が誰々に頼んだからやってもらったんですよとかっていうので、全容が分かればね、納得いくんですけれども。戸谷さんが直接訪問して、もらったところは分かるけれども、それ以外は一体誰が運動員としてやっているのかってというのは全然分からないって証言されているんですよ。

ということは、本当に署名運動を働きかける側になった方にお聞きする必要があると、すごく思いましたね。あれでは全然分かりませんでした。

だから、やっぱり署名運動の全容が分かりたいという、必要性を感じます。

○林 明敏委員長 佐藤委員。

○佐藤 悟委員 今委員長の答えたみたいに、今回、今田村さんが言われたみたいに、まだ内容が分かんないと。

だけれども、もう3人、次回呼ぶつつった3人やれば、何とか分かれば、そっでおしまい。そうでなかったら最後まで署名集めた人間を呼ぶ可能性があるかと。

そして、それがあ程度、委員らがこれでいいだろうということになれば、その3人で終息するということもあり得るということだね。終わりにするつつこともあり得ると。

分かりました。

○林 明敏委員長 委員長として、私独断で全部この委員会を進めるわけではありませんので、何事についても委員の皆さんの御意見を聞きながら委員会を進めていきますので。

○佐藤 悟委員 何、多数決でやったとき、何でかんで1人分だけいる。

だから、委員長が今度はこっちに賛同したら自然ともう結論は出っちゃあわけだよ。な、だからそれを俺は今念押ししてるわけ。

○林 明敏委員長 浅野委員。

○浅野勝義委員 3人を呼ぶという話は、今日初耳であります。

で、自分が委員長でもしあったらですね、前回の証人喚問の中で、2人証人喚問しましたね。

1人目の戸谷さん。これ、まるっきりでたらめです。極端な話で言えば偽証ですね、と感じました。

2人目の山口さんの中で、2人の名前が出ました。当初、委員長、副委員長としては山口さんに関しては山口和代さんだろうということで呼ばれたと思うんですね。これはもう、呼んだことについては間違いはないと思います。というのは署名してあります。ですから、署名しておられる方はいつ呼ばれてもおかしくないことだと思います。

で、そうした中で、前回の委員会の中で3人の名前が出ました。名前としては出ました。署名者の中の3人ですね。

ですから、今回委員長が、前回名前が出た3人を呼ぶんだというのはね、至極妥当だと思います。

で、その後についてはですね、この3人の証言がどのようなものであるか。また、前回証人喚問した戸谷さん、山口さん、これとの関連性がどうなのか。これまでの、荻谷議員も証人喚問しましたが、それらも全部含めてですね、これが、何ていうんですかね、整理つくのか。整理つけば、別段私は百条を延々とやる必要はないと思いますよね。

これが始まったいきさつとしては、結局事実無根であると、徹底的に議会で調査しろということが始まりでありますから、それについて、やはり動議が可決したわけですから、その末にこの百条委員会ができたわけですから、それはやはりある程度の筋は出さなくては行けない。方向性はつけなくてはならないと思います。

が、前述しましたように、今回3人の名前が出ましたけども、この3人を呼ぶのは当然だと思います。

ですけど、この後ね、この3人の方々に大体もう、何ていうんですか、色がついたということであれば、いつまでも百条を延々と引きずる必要は自分はないと、前委員長としてですね、また個人の委員としてそのように思います。

ですから、今回皆さん疑問点があったら、それなりの質問を委員のみんなですてですね、それでやっぱり事実解明を図るということに尽きると思います。

ですから、先ほど佐藤委員のほうから多数決をやったら、これはもう当然決まってるという話が出ましたけども、私はそうは思いません。これはやはり議員の真偽の問題であってね、自分たはもしも委員長、副委員長が百条をもっと続けるんだといっても反対するかもしれせん。

ですから、やはりいいことはいい、悪いことは悪いんです。ですから、やっぱり、何ていうんですかね、正しいことを貫くというのが百条委員会の本質だと思いますもんでね、その線に従って、ぜひ進めていただきたいと思います。

以上であります。

○林 明敏委員長 ほかに御質問ありますでしょうか。

(「質問はないです」と呼ぶ者あり)

○林 明敏委員長 ないようですので、採決に移らせていただきます。

令和2年11月5日午前10時に戸谷玉恵氏、午後1時に山口直子氏、午後3時に荻谷勝子氏を証人として本委員会に出頭を求めることについて、賛成の委員の挙手を求めます。

[可否同数]

○林 明敏委員長 ありがとうございました。

(「名前が出ちゃってったから、しょうねえよ」と呼ぶ者あり)

○林 明敏委員長 可否同数であります。

よって、匝瑳市議会委員会条例第16条第1項の規定により、委員長において、本案に対する可否を裁決いたします。

本案については、委員長は、可決と裁決いたします。よって、本案は可決されました。



#### 散会の宣告

○林 明敏委員長 一応今日の議題につきましては、これで終わりにしますので。

以上で匝瑳市議会の議会運営等の正常化のための調査特別委員会を終了いたします。

お疲れさまでした。

午後 3時20分 散 会



署 名

令和2年10月27日

委員長 林 明 敏